

■令和四年度 明治神宮古武道大会■



明治神宮の馬場は、芝生で凹凸が有り、足を取られる事も・・・コロナ配慮の為、会場は関係者以外無観客でした。

令和4年11月3日文化の日に晴れ渡る空の下、2年間自粛状態でした日本古武道振興協会主催の演武大会が開催されました。田宮流居合術は第一会場13番目で、写真左から小野先生、妻木宗家（本部）、吉池先生（浅草支部）、私（神明会）、清水先生（神明会）の6名で演武を行いました。妻木宗家が古武道振興協会の役員に就任しました関係で、私もお手伝いで、大会のカメラマンとして記録写真を撮影して参りました。他流の技にも同じ様な理合の技が有ったり、間近で撮影していて面白かったです。

小野派一刀流様の奥義、切り落とし（刀の鎬で弾く）や、柳生新陰流様の合撃打ちくがし（刀の峰を撃ち落とす）華麗な技をじっくりと拝見致しました。最後は森重流砲術様で火縄銃の咆哮で幕を閉じました。隣の敷地で流鏑馬を行っており、火縄銃は馬が驚くので、流鏑馬終了後に行うとの事でした。私は火縄銃の撮影が初めてでしたので、速いシャッターで狙いましたが、上手く火炎が写らず、（タイミングが合わず）逆に遅いシャッタースピードにしたら、爆発した火炎を写す事が出来ました。会員の皆様も他流の技を見たり研究したり出来ますので、お時間が有れば見に行くと楽しいですよ！

■カワイイ見学者さん■

当会のHPをリニューアルしてから、お問い合わせが増え、嬉しい限りですね。先日もお問い合わせを頂きまして、体験をされた小学4年生の大誠くんが、仮入会と言う事になりました。現会員様も暖かい目で見守って頂ければ幸いです。どうぞ宜しくお願い致します。

■オランダ田宮流同好会発足■

一昨年迄、当道場に在籍されていた、モレナールさんが、母国オランダで田宮流居合術同好会を結成され、4名で活動を開始されました！オランダから動画を送って貰い、清水先生がリモートで指導する形ですので、いつか昇段試験の時などにお会いするのが楽しみです。ご紹介致します。集合写真左からエルヴィンさん、アロンさん、モレナールさん、ステファンさんです。一応当面は神明会の支部と言う位置づけになると思います。



エルヴィンさんとアロンさんは親子との事です

清水先生のリモートご指導も大変かと思いますが、オランダで田宮流居合術を志す同志の事を今後どうぞ宜しくお願い申し上げます。

オランダと言う国で思い浮かぶのは、チューリップ栽培と水の都、風車の有る美しい景色などですが日本とは古くから交流が有り、文化や人柄などは日本人と通ずる物が多いと思います。そして、世界史では、自国を守る民兵組織が火縄銃の一斉射撃を初めて行ったとも・・・日本史では織田信長の方が150年程早いとの説も有りますが、（世界史上）画家のレンブラント氏が、その火縄銃組合の集団肖像画を描いていまして、『夜警』として有名です。